

別紙 1

経営健全化計画の平成 21 年度実施状況

北海道夕張市
公共下水道事業会計

第 1 計画と具体的な措置の状況

(1) 歳入の確保

- ・当初計画どおり全道一の使用料金（平成 19 年 4 月から平均改定率 67%）の継続。
- ・当初計画どおり未納者 42 件に対して給水停止の予告書を通知し、対応に応じなかった 7 件については給水停止通知書を発送し支払い約束をとりかわしました。
- ・当初計画どおり積極的な企業誘致等による新企業 14 件の水洗化。

(2) 歳出の削減

- ・職員体制削減及び給与削減の継続。
- ・公的資金補償金免除繰上償還等の公債費負担を軽減する制度への適切な対応（平成 21 年度内には該当地方債なし）。
- ・当初計画どおり平成 20 年度より新たに開始した各種のユーティリティの調達・管理を加えた包括的民間委託の継続などによる歳出削減。

(3) 一般会計からの繰入金

- ・累積赤字額 1,129,200 千円については、当初計画どおり一般会計からの繰入により解消。

(4) 使用料金の改定

- ・料金改定については、実情を勘案して議会と協議し対応します（平成 21 年度内の改定はなし）。

第 2 資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年 度 区 分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)
当初計画 A		100,507
解消実績額 B		100,507
現在計画 C		100,507
B - A 又は C - A		0
資金不足額	100,507	0

第3 資金不足比率の状況

(単位：％)

年度 資金不足比率	計画初 年度の 前年度	計画初年度 (平成 21 年度)	
	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	156.5	0.0	0.0

第4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

個別外部監査の提言にあるとおり、公営企業会計は、一定期間における企業の経営状況や特定の時点における財政状況が明確となることから、将来的には公営企業会計の導入を検討します。